



VIA H 050608 - 1/3



JAPAN VEHICLE INSPECTION ASSOCIATION

平成20年10月31日

自動車排出ガス試験結果証明書

全国二輪車用品連合会
(ホンダ・ワールド株式会社)

展受

財団法人 日本車両検査協会
大阪検査所

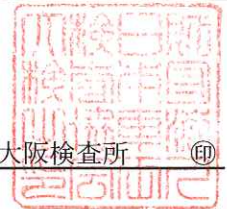


自動車車名・型式 ホンダ ・ EBL-SC59

自動車車台番号（又はシリアル番号） SC59-1010403

標記自動車について実施した自動車排出ガス試験の結果は別添のとおりです。

ガソリン二輪車モード(コールド)排出ガス試験結果成績表



試験年月日 H20. 10. 30 天候 晴

試験機関 (財)日本車両検査協会 大阪検査所 ④

◎自動車諸元

試験車両の種別 小型二輪自動車
 車名 ホンダ 型式 EBL-SC59
 車台番号 SC59-1010403 用途 乗用
 走行キロ数 408 km
 車両重量 200 kg
 試験自動車重量 255 kg
 等価慣性重量(設定値) 260 kg

原動機型式 SC59E 最高出力 87/9500 kW/min⁻¹
 サイクル 4 気筒 4 総排気量 0.999 L
 変速機 足動 前進 6 段
 減速比 2.562
 使用燃料 無鉛ガソリン
 駆動車輪タイヤ空気圧(標準) 290 kPa
 駆動車輪タイヤ空気圧(実測) 290 kPa

◎試験装置

シャシダイナモメータ(DC/DY) (株)バンザイ BCD-530EI
 送風機 (株)バンザイ CF-75×55
 排出ガス分析計 アイドリング測定用 堀場製作所 MEXA-9300 二輪車モード測定用 堀場製作所 MEXA-9300
 CVS装置(CFV) 堀場製作所 CVS-7100 (採取量 6.1 m³/min)

◎二輪車保管記録

保管時間 21 時間 (入室 29 日 17 時 30 分 ~ 退出 30 日 15 時 00 分)
 保管室内温度 入室時 23 °C ~ 退出時 23 °C
 二輪車モード測定前(退出後)温度 冷却水温度 23 °C 潤滑油温度 23 °C

◎試験成績

○二輪車モード測定

運転開始時刻 15 時 10 分 運転終了時刻 15 時 30 分 希釈率(DF) 21.198
 試験室内乾球温度 運転開始前 24.0 °C ~ 終了後 22.6 °C モード走行距離 6.002 km
 " 湿球温度 運転開始前 18.2 °C ~ 終了後 16.8 °C 湿度補正係数(KH) 0.986
 " 相対湿度 56 % 希釈排出ガス量(Vmix) 20763 L/km
 " 大気圧 102.1 kPa 排気管開口部静圧差 --- kPa(50km/h)
 シャシダイナモメーター設定負荷 1.15 kW 50km/h時

| 成分 | 希釈排出ガス濃度 A | 環境濃度 B | 正味濃度 A-[B×(1-1/DF)] | 排出重量 |
|------------------------|---------------|-----------|------------------------|------------|
| CO (NDIR) | 100.57 ppm | 4.46 ppm | 96.32 ppm | 2.33 g/km |
| HC (FID) | 23.51 ppmC | 3.38 ppmC | 20.29 ppmC | 0.243 g/km |
| NOx (CLD) | 1.61 ppm | 0.06 ppm | 1.55 ppm | 0.060 g/km |
| CO ₂ (NDIR) | 0.620 % | 0.054 % | 0.568 % | 215.7 g/km |

○アイドリング測定

スパークプラグ座温度 --- °C 冷却水温度 99 °C 潤滑油温度 95 °C

| 原動機回転速度 | 吸気マニホールド 内圧力 | 測定濃度値(NDIR) | | | 測定濃度補正值 | | 変速 ギヤ位置 |
|----------|-----------------|-------------|--------|-----------------|---------|--------|------------|
| | | CO | HC | CO ₂ | CO | HC | |
| 1200 rpm | ----- kPa | 0.0 % | 15 ppm | 14.0 % | 0.0 % | 15 ppm | N |

◎排出ガス対策装置

| 一酸化炭素等 発散防止装置 | 種類 (個数) | 酸化触媒 (1) | 酸化触媒 (2) | E G R () | エアポンプ () | リードバルブ (2) | O ₂ センサー () |
|------------------|------------|---------------|---------------|--------------|--------------|-----------------|----------------------------|
| | 製作者名 | メーカー純正 | サクラ工業(株) | ----- | ----- | ----- | メーカー純正 |

◎備考 排出ガス対策装置は、サクラ工業(株)製“JMCA0580007”を装着して試験を行った。

(依頼者の申請による)

試験車両の写真

車名・型式

ホンダ・EBL-SC59



- ① : センサー類
- ② : 触媒
- ③ : DPF
- ④ : EGR
- ⑤ : 二次空気
- ⑥ : その他

◎備考

(注) 本書(正本)の写しを作成する場合であって、当該写しが正本と相違ないことを証明する必要があるときには、写しにおける本欄に本書(正本)を所用している者が記名及び押印するとともに車台番号を記載して下さい。

この写しは、正本と相違ないことを証明する。

氏名又は名称

印

車台番号

(※)

(※不明な場合には、必要とする自動車が決まった時点で記載する。)

自動車車名・型式 EBL-SC59

排出ガス対策装置装着状態確認書

排ガス試験成績書番号

H050608

触媒装置メーカー名

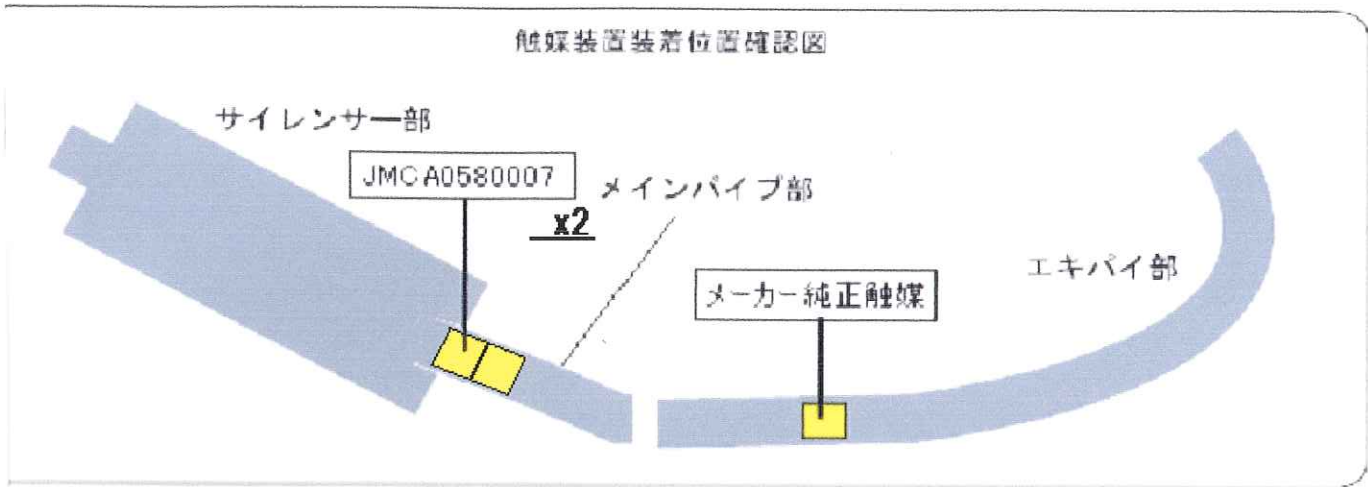
サクラ工業株式会社

触媒装置名称

JMCA0580007x2

マフラーJMCA認定番号

触媒装置装着位置確認図



触媒装置単体写真



目視による排ガス対策装置の確認方法

- ・メーカー純正触媒はテールパイプ取り外しにて目視可能
- ・触媒が入り口からUターンしている部分にあるため、ペンライトと反射鏡にて確認は可能

触媒の寸法

外径: $\phi 56$

長さ: 40

両装着時写真



全国二輪車用品連合会

〒170-0005

東京都豊島区南大塚1-38-2

TEL03-3947-5532